



1月7日、令和2年剣淵町消防出初式が行われました。

出初式では、消防車庫前において、今年一年の消防隊員及び団員の無事を祈り、無事故無火災祈願が執り行われました。

その後、役場庁舎前において、消防団員による分列行進が行われました。



1月12日武道館において、第47回剣淵町子供会カルタ大会が行われました。

今年の大会は、小学生低学年の部7チーム24名、高学年の部5チーム16名、中学生の部2チーム6名が参加者し、熱い戦いが繰り広げられました。

小学生低学年の部は旭町チーム、高学年の部は西・緑町子供会のレッツプレクスステミンチーム、中学生の部はカルタトリプルズが優勝しました。



1月20日応接室において、JA北ひびき剣淵基幹支所キャベツ部会から学校給食用食材として雪の下キャベツ約200kgが寄付されました。

キャベツ部会会長の阿部充さんは「剣淵産の雪の下キャベツは、甘くて柔らかいのが特徴で、給食を通じ子ども達に食べて欲しい。足りなければ追加で寄付できます」とおっしゃられていました。



1月25日・26日B & G体育館及び剣淵高校体育館において、第39回町民ミニバレーボール大会が開催されました。

25日にはファミリーの部、中学生の部が行われ、26日には一般ミドル・エルダー・女性の部が行われました。

総勢38チーム198名の参加者による熱い試合が繰り広げられました。

【第39回町民ミニバレーボール大会結果】

ファミリーの部（2チーム出場）
一位：わくわくもりもり
二位：カボス

中学生の部（6チーム出場）
一位：ぐれえぷ
二位：ナポリタンスパゲッティ
三位：練習不足
三位：ひとつと愉快的仲間たち

一般女性の部（11チーム出場）
一位：ピバちゃんC
二位：ピバちゃんA
三位：ママれもん
三位：ジャンボ1

一般ミドルの部（10チーム出場）
一位：ゆうづきの家
二位：ウエスタンヒーローズ
三位：釈迦です

一般エルダーの部（9チーム出場）
一位：ウエスタンモンゴリアン
二位：仲町
三位：緑町ジェントルマン
三位：藤本C



1月29日応接室において、剣淵中学校の後藤大志さん（3年）と吹奏楽部の佐藤寧音さん、岡佳那さん、小川原杏夏さん、安田安慈さん（2年）、佐々木花楓さん、森武琥太郎さん（1年）が早坂町長、半田教育長のもとに訪れ、中体連全国クロスカントリー大会及び吹奏楽全道コンクールへの出場を報告しました。後藤さんは、名寄市で行われた中体連北海道大会で5位に入賞し、2月5日に長野県野沢温泉村で開催された全国大会への出場を決めました。また、吹奏楽部は美深町で開催された名寄地区アンサンブルコンクールで金賞を獲得し、2月15日に札幌市で開催された吹奏楽全道コンクールへの出場を決めました。早坂町長は「普段の練習の成果を思う存分発揮し、ベストを尽くしてほしい」と激励の言葉を述べました。



2月1日大会議室において、『北海道剣淵町とマツダ株式会社との包括連携協定締結式』が行われました。この協定は、次世代を担う人材の育成、地域資源を活用した教育の推進、地域経済・産業・文化の活性化など5項目の連携事項を定めています。マツダ株式会社としては初となる自治体との協定締結となり、松本執行役員は「マツダ株式会社は、1月30日に創立30周年を迎え、剣淵とのつながりを若い世代に引き継ぎ、これからもこの深い絆を大切にしていきたい」とおっしゃられていました。

2月5日町応接室において、感謝状の伝達式が行われました。この度感謝状が贈られたのは、民生委員児童委員の任期満了に伴い11月30日をもって退任された小沼英敏さん、池田伊三男さんです。小沼さんは平成25年12月1日から6年間（2期）、池田さんは平成22年12月1日から9年間（3期）務められ、厚生労働大臣及び北海道知事からの感謝状が贈られました。池田さんについては、ご都合により2月14日にご自宅でお渡ししています。



2月2日マツダ剣淵耐寒自動車試験場（西原町）において、第31回マツダ剣淵試験場開放イベントが開催されました。会場ではマツダ車の試乗会や、試験隊員が企画したミニゲーム、また広島名物のカキ汁などが振る舞われ多くの町民を楽しませていました。また同日に、けんぶち道の駅では広島県の物産展、夜には町民センターでのマツダ耐寒テスト隊員歓迎交流会も開催され多くの町民が訪れました。